タウンセンターエリアにおける 公共空間再整備構想策定業務 委託仕様書

1 業務の目的

洛西ニュータウンは、まちびらきから40年以上が経過し、少子高齢化の進行や公共空間の老朽化等により地域の活力が低下している。

一方、広場や公園等の公共空間において、多様な主体との連携を一層進めることで、地域のエリア価値向上につなげる事例が近年多く見られるようになり、こうした手法は、洛西ニュータウンの再生においても有効であるとの考えから、令和5年度には洛西ニュータウン内の公共空間の利活用の方向性を示した「洛西グランドデザイン2033（以下「グランドデザイン」という。）」を策定したところである。

本事業は、広場や公園等の公共空間を拠点とした洛西ニュータウンのまちづくりの機運を高めていくため、将来的なタウンセンター広場等のリニューアルに向けた再整備構想を策定するものである。

なお、本業務は、グランドデザインに示す方向性を基に進めるとともに、別途委託する「タウンセンターエリア内の公共空間を活用した市民協働によるまちづくりの支援業務」（以下、「関連業務」という。）の受託者と密に連携しながら、令和6年度 of 取組成果を踏まえたグランドデザインのバージョンアップも行うものとする。

2 委託上限額

7,500千円（消費税及び地方消費税を含む。）

3 業務内容

洛西ニュータウンの中心であるタウンセンターエリア（小畑川中央公園を含む。）について、グランドデザインに示すコンセプトに基づき、具体的な再整備構想を作成するため、次の業務を行う。

(1) ニーズの把握整理

これまで本市が実施したタウンミーティングや関連業務のプロジェクトの参加者へのヒアリング等を通じ、利用者の意見、ニーズを把握すること。

(2) 再整備構想の検討・作成

現状の利用状況などを分析するとともに、タウンセンター全体の動線や、賑わい創出などの観点から、タウンセンター内の通路や広場の整備の方向性を整理すること。

また、整備手法、整備範囲などについて複数案を作成し、各案を比較検討できるよう工夫すること。

なお、別図に示す①（小畑川中央公園）、②（パーゴラ広場）、③（バスタ

ーミナル広場)のエリアについては、必ず整備の検討範囲に含めるとともに、将来的な整備イメージが分かるような具体的なスケッチ又はパースを作成すること。

(3) エリア価値向上に向けた検討

公共空間の再整備と併せて、エリア全体のデザインコードの検討や洛西エリアのブランディングの検討など、タウンセンター全体のエリア価値を向上させるための提案を行うこと。

(4) グランドデザインのバージョンアップ

本業務及び関連業務の成果を踏まえ、グランドデザインのバージョンアップを行うこと。

(5) 関連業務との連携

タウンセンターエリア公共空間再整備及び市民協働による公共空間の活用に向けて、関連業務の受託者と月に1回程度、共有・連動のための打合せ等を行い、相互連携を図ること。

(6) その他

タウンセンターエリア公共空間再整備に向けて、本市が地権者等の関係者と協議を行う際は、本市の求めに応じて助言や資料作成のサポートなどの支援を行うこと。